

# 青年部会 平成20年度の事業実績

## 第10回総会

本年度総会は、平成20年4月22日（火）神戸市勤労会館308号室にて開催され、議事についても満場異議無く、青年部会会則第10条第3項により可決されました。  
本年度は会則第9条第3項によって役員改選期となる為、役員の改選を行いました。  
詳細は以下の通りです。

会員総数：34名

出席会員数：30名（うち書面委任9名）

来賓出席者：＜協会＞ 藤井会長

＜新聞社＞ 3名

議 事：第1号議案 平成19年度事業報告の件  
第2号議案 平成19年度収支決算の件  
第3号議案 役員改選の件  
第4号議案 平成20年度事業計画の件  
第5号議案 平成20年度収支予算の件

## 平成20年度組織構成及び委員会配属

役員の改選により、平成20年度の委員会配属は以下の通りとなりました。

| 部会長               | 副会長               | 委員会         | 委員長               | 副委員長               |
|-------------------|-------------------|-------------|-------------------|--------------------|
| 今井 良和<br>(今井電気商会) | 藤井 洋平<br>(藤井電機)   | 事業<br>委員会   | 前田 賢則<br>(船木電気工業) | 中井 光雄<br>(神鋼EN&M)  |
|                   | 池田 佳隆<br>(サン電設工業) | 総務<br>委員会   | 田谷 浩明<br>(エイデン)   | 橋本 寛士<br>(甲南電設工業)  |
|                   | 岡田 亮一<br>(岡田電工)   | 渉外交流<br>委員会 | 高橋 良之<br>(陵南)     | 松尾 新二郎<br>(松尾電設工業) |

※監査役 平井 正博（ミナト電気工事）、植原 利幸（電業協会専務理事）

## ボランティア活動報告 ～兵庫県立こばと聴覚特別支援学校～

平成20年7月20日に青年部会の毎年恒例であります、兵庫県立こばと聴覚特別支援学校の『夏のつどい』のボランティア活動を行いました。

この『夏のつどい』のお手伝いは、青年部会が8年連続で実施している活動です。毎年この時期に兵庫県立こばと聴覚特別支援学校にて、『夏のつどい』として、在校生、卒業生を対象に盆踊り、卒業生による太鼓演奏、出店等の催しをされています。例年は、会場警備をさせて頂いておりますが、今年は学校の先生方の出店がありますので、そのお手伝いと会場警備、交通誘導のご依頼がありました。冒頭の打合せにて、学校長、教頭より毎年の感謝のお言葉を頂戴いたしました。

当日は晴天のたいへんな猛暑の中、卒業生の方が早くから出てこられ太鼓演奏の練習を熱心に行われておりました。力強い太鼓の響きが早くから学校中に響き渡り、皆さんの熱心がたいへんよく伝わってきました。

開会20分前より参加の方々の来場が始まり、駐車場への引導や交通整理のお手伝いを行いました。来場される子供達がお父さん、お母さんに手を繋がれ、わくわくした顔だったのが印象的でした。

15:00に開会し、卒業生による和太鼓クラブの太鼓演奏をはじめ、宝釣りゲームやあてものなどもりだくさんで、生徒達もお父さん、お母さんと一緒にとても楽しい一日を過ごされました。また、私達は先生方主催のボール投げの出店のお手伝いをさせていただきました。生徒達が一生懸命にボールを的に向かって投げる姿勢や、的に入った時のうれしそうな顔を身近にたくさん見る事ができました。途中、会場や駐車場の見回りも行い、また、頂いたチケットでジュースやフランクフルトを頂き、皆さんと一緒に『夏のつどい』を楽しみました。そして、最後は全員で盆踊りをして閉会となりました。

とてもよく晴れた暑い一日でしたが、無事定刻にて終了することができました。たいしたお手伝いは出来ませんでしたでしたが、無事に終了することができ、参加者全員が充実した一日を過ごすことができました。学校側からは閉会時にねぎらいのお言葉を頂戴するとともに、来年以降もぜひ宜しくお願いいたしますとのお言葉を頂戴いたしました。

## インターンシップ事前安全講習会報告～兵庫県立兵庫工業高等学校～

平成20年10月15日に青年部会の活動計画の一環であります、兵庫県立兵庫工業高等学校にてインターンシップ事前安全講習会を行いました。

インターンシップは一般的には「学生が企業等において自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行う制度」とされています。

インターンシップは学生にとって ①学習意欲の向上、②高い職業意識の育成、③自己の発見、④責任感・自立心の醸成に高い意義を持つとともに、学校と企業とのコミュニケーション構築に効果が望めるものです。インターンシップの重要性は、ここ数年、社会的にも広く認識されるようになって来ました。そのインターンシップの成功のための一つとして事前安全講習があります。

さて、本題の活動内容ですが、当日に学校側との打合せで、講習内容、時間割などの内容確認を行いました。その後、兵庫県立工業高等学校やまなみ会館にて、生徒数33名を対象にインターンシップ事前安全講習会が開会されました。

開会にあたり、清水学校長より講師紹介、吉井学科長より講習会の趣旨説明、生徒代表による挨拶、また生徒代表3名と講師による名刺交換が行われました。

講習会では、小山常任理事の挨拶の後、電気工事業についてビデオ上映をし、池田副会長より説明がありました。電気工事業と自身についての話に、生徒達も大変興味をもたれたようでした。

休憩を挟んだ後は、秋山総務委員より現場作業にかかわる安全事項等についてビデオ上映と説明が行われました。今までの現場での事故につながる要因等の細かな事例をあげるとともに、インターンシップにおける心構えについて説明がありました。



電気工事業について説明する池田副会長



安全事項について説明する秋山総務委員

質疑応答の時間には、どういった経由で電気工学科に入った等の生徒達の話も聞くことが出来ました。閉会の挨拶では、司会進行をされていました渡邊教諭からインターンシップ事前安全講習会のお礼を述べて頂きました。また、最後には先生方、ならびに生徒達とともに記念撮影を行いました。

清水学校長、吉井学科長ならびに渡邊教諭よりお礼とともに来年もよろしくお願ひしますとのお言葉をいただき、これからは青年部会の事業として、さらに内容を充実させていきたいと思ひます。

## 兵庫県県土整備部住宅建築局設備課との懇親座談会

平成20年10月22日にラッセホールにおいて、毎年恒例になっております兵庫県県土整備部住宅建築局設備課と青年部会との懇親座談会が開催されました。

県設備課からは、前田課長、松永副課長、佐藤主任技術専門員、河邊担当係長、小山課長補佐兼電気第二係長、小嶋主査、宮本主査、濱田主査にお越し頂き、青年部会からは16名が参加し、計24名での開催となりました。

今井部会長の挨拶の後、まず第一部では大阪ガス白木氏より講演をしていただきました。テーマは「省エネ法改正などの環境、エネルギー政策・燃料電池の動向について」ということで、内容は日本が環境対策で取り組むべき今後の施策、法の改正や建築工事における改正点などで、幅広く講演をして頂き大変勉強になりました。その後の質疑応答でも多くの質問が出て、白木氏から丁寧なお答えをいただきました。



第1部で講演をして頂いた大阪ガス白木氏



青年部会からは16名が参加

休憩の後の第2部では、4つのグループに分かれて、仕事の事、環境の事、趣味の話など様々な意見の交換を行いました。座談会は懇親を深めるということを最大の目的にしていますので、話の結論を出すという形ではなく、自由に意見を出し合い、そこから様々な話題に発展させ、十分にコミュニケーションをとることに主眼を置いて行なわれています。その後グループ毎に、まとめの発表をして頂きました。各グループ共、参加者全員が楽しそうに話をされていたのが、とても印象的でした。

最後に前田課長の総評、岡田副会長の閉会の挨拶で会は無事終了となりました。今後も青年部会の恒例事業として、更に内容を充実、発展させ、続けて行きたいと思います。



総評をして頂いた前田課長



第2部ではグループ毎に意見交換を実施

## 青年部会設立10周年記念式典

社団法人兵庫県電業協会青年部会が、平成20年11月13日で設立10年を迎えることとなり、それを記念して平成20年11月19日に神戸国際会館の402号会議室で、兵庫県電業協会、大阪電業協会青年部会、青年部会員他に出席をして頂き、約60名で設立10周年記念式典が行われました。

岡田副会長の元気な開会宣言で、第1部の記念式典が幕を開けました。引き続き、今井部会長より挨拶があり、設立10年を迎える事が出来た喜びと、皆様に対する感謝の気持ちが述べられ、10年を振り返り趣意書をもとに歩んできた精神と今後の活動に対する熱い思いを語りました。

そして来賓を代表いたしまして、電業協会藤井会長よりご挨拶を頂戴して、次世代のニューリーダーの育成のお願いと青年部会らしい活動に期待しますと御祝いのお言葉を頂きました。



挨拶する今井部会長



歴代会長と今井現部会長

そして、設立10年を迎える事が出来たのも、諸先輩方々のご尽力とご指導の賜でありますので、歴代の青年部会長に感謝状と記念品を贈呈させていただきました。その後、初代会長の兵庫県電業協会大川理事より、設立当時のお話等を頂きました。

式典も中盤になり、青年部会の10年の歩みをDVDで放映し、今までの活動の記録を紹介しました。作り手の思いが非常に伝わって、大きな反響があり非常に良かったと絶賛して頂きました。そして、参加された方々には、DVDを記念品としてお持ち帰り頂きました。

活動の記録を紹介した後、2代目部会長の兵庫県電業協会合田理事より、当時の思い出を語って頂き、その当時から知らない会員には、非常に興味深い話となりました。

第一部も最後となり藤井副会長より、改めて感謝の気持ちと今後の抱負を述べられ、第1部の記念式典を終了しました。

第2部では、前田事業委員長の挨拶があり、記念セミナーが始まりました。

今回の講師は、脳開コンサルタント協会副会長の呉真由美先生にお願いしました。呉先生は速読インストラクターとして、企業やスポーツ団体などでセミナーを依頼され幅広く活躍をされております。最近ではラジオやテレビにもご出演をされております。



呉 真由美 先生

テーマは、呉先生がテレビで脳を活性化される事により時速150kmのボールが打てる事を実証したことから「脳内エステ 脳を活性化させると時速150kmのボールが打てる」をテーマに決めました。

内容は、速読を通じて脳のトレーニングを行い、視野を広げて脳の情報処理能力を上げるというご説明から始まり、実際に簡単なトレーニングを行い、する前とした後の比較を体験させていただきました。

その結果、参加された方のほとんどが成果を上げ、感心していました。最後の質疑応答では質問が相次ぎ、セミナー後の先生に質問しに行く方が多くみうけられました。呉先生からも、皆さんとお話が出来て楽しかったとお言葉をいただきました。

最後は、中井事業副委員長より閉会の挨拶があり、無事に記念式典・記念セミナーを終える事ができました。

青年部会員一同、これからも設立20年、30年に向けて頑張っていきたいと思っております。

## 施設見学会

平成20年9月3日(水)、参加者18名にてIDEC株式会社(旧和泉電気株式会社)さまの全館LED照明による新社屋の見学会を行いました。

まずは、これからのLED照明の動向とLED照明システムの説明をしていただき、その後、施設の案内をしていただきました。既存の蛍光灯照明器具と変わらない明るさに関心を示すとともに、今後の動向や電気代について興味深く質問をしていたのが印象的でした。今後も青年部会では新技術への関心を高め見学の機会を持ちたいと考えています。